

質疑応答 (R7.11.15)

質問	<ul style="list-style-type: none"> ・通学で使用する宮寺南交差点の歩道橋の老朽化については調査するのか。 ・スクールバスの範囲が、宮寺南交差点から直線距離で1.5kmとあるが、実際の道のりは直線距離より長くなる。1.5km以下の範囲では認められないのか。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道橋は国の国道事務所が管理している。老朽化の点検や補修について、今後協議していきたい。 ・スクールバスの範囲の考え方について、市内小学校の通学距離は最大で概ね2kmとなっている。金子小学校や西武小学校も直線距離で概ね2kmだが、道のりは、より長くなる事情は同じである。今回は歩道橋から1.5kmと狭山小学校から歩道橋までの0.5kmを合わせて2kmという考え方で範囲を設定した。 ・この2kmの範囲をより短くする場合、金子小学校や西武小学校へのスクールバス導入を検討する必要性が生じ、宮寺・二本木地区の統合についても、導入が難しくなる。市内の他の小学校との比較も導入を検討する条件設定の1つである。 ・具体的な範囲の線引きについては、宮寺南交差点から直線距離1.5kmとしているが、実際には道路や区画で区切る必要があるので、今後、統合までに検討していきたい。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・この統合計画には、かなり無理があると感じる。宮寺地域は国道16号線で南北に分断されている。16号を挟んだ通学区域となっている学校は入間市内で他にあるのか。 ・1学年2クラスを確保するという目的だけで、統合してはならないのではないのか。 ・16号を横断する毎日の登下校の安全確保で、児童と保護者は心身共に大変な負担がかかる。 ・宮寺小学校、この地域は100年を超える歴史がある。統合に伴い、宮寺小学校が廃校となることで、地域の心のよりどころを失うことになる。 ・通学路の危険の問題で、16号の朝7時～8時の交通量の凄まじさは、みなさん体験しているか。特に宮寺南交差点の歩道橋出入口周辺は極めて危険である。ガードレール等の対策をとらないと危険だと感じた。 ・スクールバスについて、宮寺南交差点から直線1.5km以下の生徒が対象外という考え方は同じ地域に住む人たち、生徒たちにとって新たな対立を生むことになる可能性がある。再検討し、この案の撤回を求めたい。 ・このまま強行すれば、将来に禍根を残すことになるのではないかと考えている。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・16号を挟んだ通学区域となっている学校について、今承知しているところで、扇小学校、豊岡小学校、高倉小学校が16号を跨いだ通学区域となっている。 ・2クラスを確保するためだけに統合するのかということについて、統合を目指している令和14年度には、宮寺小学校、狭山小学校、共に学年1クラスとなることが想定される。これは1クラス35人で計算しているが、その後も減少の傾向は続くと考えており、2学年で1クラスの複式学級が生じる可能性がある。このような状況と、統合して複数クラスを確保することを比較すると、統合することが児童にとって、より良い教育環境になると考え、統合を進めているところである。 ・児童と保護者の皆様への負担の件について、おっしゃるとおり負担が増えることは承知している。16号の交通量の多さ、歩道橋前後の交通安全といった対策についても、改めて精査し、必要な対策を講じていきたいと考えている。 ・宮寺小学校は100年の歴史を持つ学校であり、地域のよりどころであることも承知している。しかし、児童数の減少は事実であり、統合して、ある程度の規模を維持することで、より良好な教育環境を確保することができる。そのためには統合が必要であるという考え方から進めている。 ・16号の朝の時間帯の交通量の多さについては承知している。安全に横断するた

	<p>めには横断歩道ではなく、宮寺南交差点の歩道橋を経由する通学路を設定し、安全を確保することが、現時点ではベストであると考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮寺南交差点の歩道橋への経路について、南から北上して歩道橋のすぐ西側に出る道路がある。16号側にはガードレールがあるので、危険を最小限に抑えられると想定している。必要な対策があれば、今後とも取り組んでいきたい。16号は国が管理しているため、どのような対策が可能か、協議させていただければと思う。歩道橋北側の県道も同様に、必要な対策は図っていきたい。 ・スクールバスの範囲の考え方については、他の学校との比較において、合計2km以上の範囲を設定した。市内全域へのスクールバス導入は現在のところ予定していないため、今回の統合についてのみ導入する考え方で設定した範囲となっている。 ・強引に進めるなら、将来への禍根が残るというご懸念について、今後とも丁寧な説明をさせていただき、できるだけ不安やご懸念を払拭して参りたい。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスを利用できる範囲を、狭山小学校ではなく宮寺小学校からの距離を基準に、再検討してほしい。 ・スクールバスの乗降場所について、宮寺小だけでなく、藤沢の方面に近い児童や、瑞穂町に近い児童も、自宅から近いところを設定してほしい。朝の通学時だけでなく、下校時間も含め、冬の時間は16時をまわるとかなり暗い。宮寺小で降りた後、自宅まで30～40分かけて歩く児童がいれば、かなり暗い中を歩くことが懸念される。乗降場所は宮寺小か、近くの公共施設という話があったが、何か所か乗降場所を設置し、児童が少しでも安全に自宅に近いところで乗降できるような対策を検討してほしい。 ・保護者の目線で、やはり第一は子どもたちの安全である。国道16号を渡っている他地区の小学校の児童たちもいるということだが、特に宮寺小学校の近辺に関しては畑や街灯、人通りが少ないところもあるため、子どもたちが安全に登下校できるような環境をしっかりと整えてほしい。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・宮寺小学校を中心に範囲を決めてほしいというご提案について、実際に登校する先は狭山小学校のため、狭山小学校から2km以上で、市内の他の学校よりも遠いところについてはスクールバス導入といった順序で検討させていただいている。宮寺小学校を中心とする円を基準とすることは考えていない。 ・乗降場所をいくつか設けることについて、スクールバスは小さくともマイクロバスとなる。地区内は狭い道路が多く、バスが通行し、子どもを乗り降りさせるために停車し、ある場所では転回し、子どもが安全に待機できる、などの条件を満たすような、地区内を巡回して、子どもをピックアップするルートを設定するのは難しい。 ・スクールバスは、決まった時間までに学校に児童を運ぶ必要があり、運行できる時間に限りがある。できれば最短距離、最短時間で2か所を往復するルートを設定したい。 ・徒歩通学をすることで養える体力の観点がある。乗降場所までは徒歩で集合し、また、バスを降りてから徒歩で帰ることにより、体力を養う時間を確保することが必要と考えている。 ・冬の下校時刻について、冬至の12月20日頃の日没は16時30分頃である。現在、宮寺小学校、狭山小学校、共に下校時刻は一番遅い日で16時となっている。登下校に40分かかるとすると、帰宅が日没後となる可能性がある。下校時刻を早める等の調整もしていければと思う。また、防犯灯、道路照明等の対策も検討していきたい。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・統合するからには、今後の学校としてのビジョンがあるのか。 ・統合後、同じ時間帯に宮寺南交差点を自転車通学の生徒、徒歩通学の児童、通勤の車が通るため、とても危険である。通学時間帯は自転車と徒歩通学の児童を分けて通学させていただきたい。

回答	<ul style="list-style-type: none"> ・入間市は「新しい時代の学び舎のグランドデザイン」を策定し、校舎の木質化や環境性能の向上等を今後の学校整備の方向性としている。 ・宮寺小学校、狭山小学校の統合校については、来年度、基本計画をまとめる。この基本計画の中で具体的にどのような学校を作っていくか、設計の前提となる条件を整理したい。 ・自転車、歩行者、自動車が混雑するという懸念について、基本的には自転車は車道、歩行者は歩道といった交通ルール等、小・中学生に必要な指導を行うなど、事故防止のソフト的な対策も講じていく必要があると考えている。自転車、歩行者が輻輳する状況をシミュレートし、どのような対策が必要となるか検討したい。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路について、道路の拡幅工事や歩道の整備は、物理的に、また、予算的にできるのか。 ・宮寺・二本木地区の将来的なビジョンをお聞かせいただきたい。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の整備について、拡幅予定の道路はあるが、実際にはなかなか進んでいない状況である。将来的には整備をしていきたいという考えは市役所として持っている。 ・公共施設マネジメント事業計画の第2期に、新たな地区センターとして整備することが予定されているため、学校以外の施設の整備に合わせて、地域の道路も整備していくことも今後考えていけると思う。 ・宮寺小学校の跡地の活用方法も、単に敷地の活用ということだけではなく、地域の皆様のご意見も聞きながら、周辺の環境、町づくりのことも考え、整備を計画していかなければならないと思っている。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスについて、国道16号を渡らない方法として、スクールバスの範囲を増やし、乗降場所を何か所かに分けて通学させることを検討していただきたい。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・全員スクールバスとのご提案かと思うが、市内全小学校に対して、スクールバスを導入できるかという問題をクリアする必要があり、現時点では難しいと考えている。狭山小学校から2kmを一つの基準として、それを越える範囲についてはスクールバスで、16号は歩道橋で横断することが、現時点では、ベストな方法と考えている。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・狭山小学区の圏央道を超えた部分もスクールバスが出るのか。 ・武蔵藤沢駅から宮寺まで新しく道ができる予定だが、その時に住民が増える想定で教室や校舎の作り方を考えているのか。 ・歩道橋に雪が積もったら危険だが、その辺の考えはあるか。 ・ふるさとまつりなどの学校行事は統合後どうなるのか。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスを利用できる範囲は宮寺小学校の通学区域である。 ・現在、圏央道北側に狭山小児童はいない。 ・今後、開発があり、急に人口が増える可能性はある。統合までにそのような状況が発生すれば、それに合わせて計画する。 ・歩道橋の階段等、雪が積もって滑りやすいというご懸念について、現状では特段対応していないと思うが、どのような対策が必要で、可能なのか検討していきたい。 ・学校行事、授業内容等については、統合に向けて両校ですり合わせを行う中で決定する。現時点では決まっていない。
質問	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路について具体的に示してほしい。16号沿いを歩くのか歩かないのかはつきりしてほしい。どこを通るのか知ること親はホッとすると思う。
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の通学路については、学校が通学路を決めさせていただく。現在、16号沿いは歩かない通学路を決めたいと考えている。通学路に合わせてスクールガードリーダー等、ソフト面で考えられることも併せて対応を考えていきたい。学校統合委員会の中で具体的に決めていく予定であり、今のお話も承りなが

	ら、反映させていければと思っている。
--	--------------------